

# 令和8年度 事業計画書



社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

# 目 次

I 基本方針	.....	1
II 事業体系図	.....	2
III 重点事業	.....	3
IV 実施計画		
< 1 > 法人運営	.....	4
< 2 > 地域福祉推進事業	.....	6
①支え合える人をつくる	...	6
②みんなでつながるネットワークをつくる	...	10
③誰も取り残さない支援体制をつくる	...	16
< 3 > 在宅福祉サービス事業	.....	23
< 4 > 施設管理 ・ その他	.....	25

# I 基本方針

人口減少や現役世代の急減、単身世帯の増加のなかで人間関係の希薄化が指摘され、社会全体が急速に変容しつつあり、国の社会保障や社会福祉に関する諸制度においても見直しが検討されています。

こうしたなかで、全国社会福祉協議会では令和7年に「社会福祉協議会 基本要項 2025」を策定し、社会・経済の変化を見据え、これからの社会福祉協議会に求められる中間支援機能を持つ団体としての役割や方向性が示されました。基本要項では、住民や地域の関係者との協働により、「ともに生きる豊かな地域社会」を創造することを使命としており、総合力向上に向けた経営基盤の強化、地域共生社会の実現に向けた地域福祉推進基盤の強化、地域における総合的な権利擁護支援の推進を重点項目として定めています。

浜松市社会福祉協議会(以下「本会」という。)では、行政や関係団体の動向を注視し、第5次浜松市地域福祉活動計画に基づき、社会情勢の変化に対応しながら地域住民や関係機関・各種団体等と参加・協働する中核機関として、本会の使命の達成並びにビジョンの実現に向け、事業展開を図ってまいります。

本年が活動計画の3年目にあたる第5次地域福祉活動計画は、少子高齢化のより一層の進行、支援を必要としている人々の増加、子どもの貧困の顕在化、社会的孤立の問題等、近年の新たな課題に対応することを基本としています。

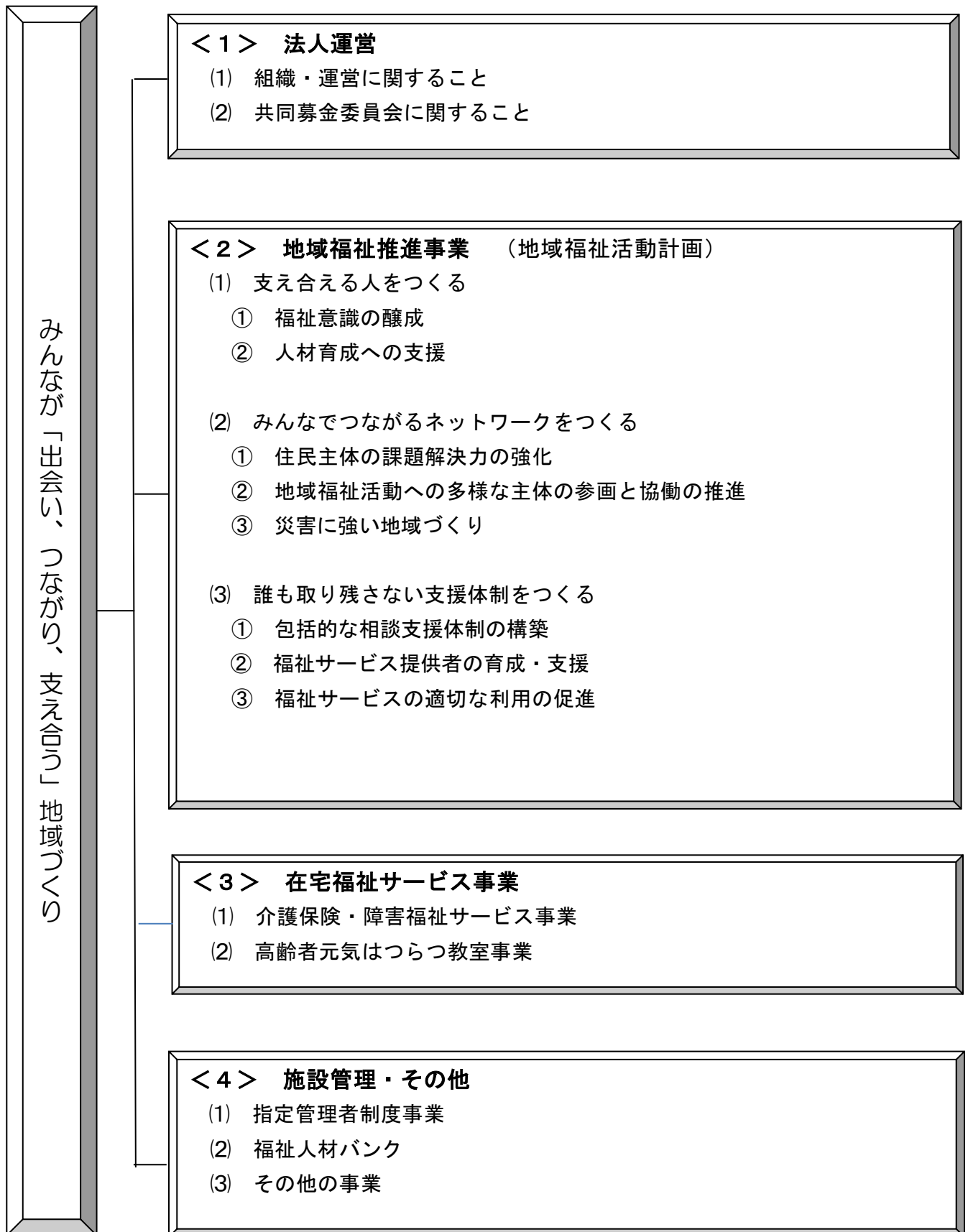
特に、2つの重点事項として定めた「地域を基盤としたコミュニティソーシャルワークの推進」と「自分らしく暮らし続けるための権利擁護の推進」につきましては、よりきめ細かく継続実施ができるよう、本会内部での情報共有を図るとともに、検討会、研修会を充実して職員個々の専門性を高めてまいります。

また、ボランティア活動等、住民主体の活動をさらに活性化させるために、各地域において連絡会や人材育成事業を実施し、住民と協働した課題解決力の強化や災害に強い地域づくりを目指します。

昨年9月に発生した「令和7年牧之原市台風15号に伴う竜巻等災害」においては本会からも38日間で延べ22人の職員を現地に派遣し、被災者訪問、廃棄物の運搬、住民相談、ボランティア活動の実施・支援につなげました。

災害は、いつでもどこでも起こりうることを念頭に、浜松市と連携し備えを進めてまいります。

## Ⅱ 事業体系図



## Ⅲ 重点事業（第5次地域福祉活動計画 重点事業）

### (1) 地域を基盤としたコミュニティソーシャルワークの推進

本会では、これまでコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を核とした、地域の福祉課題の解決に向けて、地区社会福祉協議会（以下「地区社協」という。）を要とした小地域福祉活動の支援に取り組んできました。

しかし、近年の地域の状況は、少子高齢化の一層の進行、社会からの孤立や複合的で複雑な課題を抱える世帯の顕在化等、緊急に支援が必要な人の増加や地域住民同士の希薄化が進んでいます。

このような社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」、「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会「地域共生社会の実現」を目指しています。

本会としては、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）をはじめ様々な専門知識を持った職員が連携して、地域の福祉課題に対応するとともに、地域コミュニティの強化を図っていきます。

また、地域住民にも地域生活課題に目を向け、地域社会を支えていただく必要があります。地域住民に地域生活課題を「我が事」として受けとめ、地域社会を支える一員となってもらうため、社会福祉協議会や社会福祉法人は、ボランティアをはじめ多様な参加の機会を提供していきます。

時として地域では不安や偏見による排除等が起こります。そうしたときに、専門職が適切に関わり、正しい知識や共感を促していく必要があります。また、地域住民自身が福祉について福祉組織・関係者とともに学び合う機会も重要です。

さらに、地域住民が福祉現場において主体的、積極的に活動するために、福祉組織・関係者のマネジメント能力を高めていくことも必要です。

### (2) 自分らしく暮らし続けるための権利擁護の推進

浜松市の高齢化率が年々増加することに併せて認知症高齢者も増加しています。これに加えて、障がい者（知的・精神）が個人の尊厳と意思を尊重した社会参加と、安心・安全に暮らすための適切な福祉サービスを利用できるよう社会全体で支援していくことが求められており、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の権利擁護支援を必要とする人は今後ますます増加することが見込まれます。

本会においても、より一層の権利擁護支援を進めるための体制整備が必要であることから、関係機関及び行政機関と連携・協力しながら事業の推進をしていきます。

## IV 実施計画

### < 1 > 法人運営

地域をとりまく様々な生活課題・地域課題を解決し、地域福祉の推進を目指す機関として、人材を育成することが急務です。そのためにも、各職員の階層に沿った研修を実施し、スキルアップを図ります。各職員間で横の連携を持たせることで、業務に対し柔軟に対応できる人材を育て上げるように努めます。

また、福祉専門分野だけでなく、行政をはじめ他法人間との連携・協働をすることで、俯瞰的に物事を考えることができる職員像を目指し、組織基盤の強化に努めるとともに地域福祉活動を牽引する機関としての充実を図ります。

#### 1 組織・運営に関すること

《主な事業》

- (1) 正副会長会議の開催
- (2) 理事会の開催
- (3) 評議員会の開催
- (4) 職員研修会及び会議の充実
  - ① 本会主催による研修会の開催（法人間連携を含む）
  - ② 本会主催による会議の開催
  - ③ 外部主催の研修会への参加
  - ④ 外部主催の会議の参加
- (5) 事務事業評価の実施
- (6) 自主財源の確保と特別・賛助会員の加入促進
- (7) 資格取得助成制度の利用促進、拡充
- (8) 民生委員児童委員協議会との連携
- (9) 社会福祉施設協議会との連携
- (10) 苦情相談窓口の設置

## 2 共同募金委員会に関すること

静岡県共同募金会の下部組織である浜松市共同募金委員会の事務局を担い、法律に基づき地域福祉の推進を図るための募金活動として、自治会・町内会をはじめ市民から広く募金への協力をいただくとともに、民生委員・児童委員を通じ企業や事業所等に対し法人募金の協力をお願いしていきます。

また、募金の目的や用途等について、市民に理解していただくよう啓発活動に努めます。

### 《主な事業》

- (1) 浜松市共同募金運営委員会の開催 [2回]
  
- (2) 静岡県共同募金会事業への協力、参加  
[災害による義援金の取扱い等]
  
- (3) 各種募金運動や街頭募金の実施  
[自治会、民生委員・児童委員、ボランティア等の協力を得て実施]

## < 2 > 地域福祉推進事業（地域福祉活動計画）

### ① 支え合える人をつくる

#### 1 福祉意識の醸成

《主な事業》

(1) 社協だよりの発行 【年4回・1,291,200部 / 1回あたり(322,800部)】  
全戸配布（6月5日・9月5日・12月5日・3月5日）

(2) ホームページ・SNSの運営と管理 [随時更新]  
ホームページによる広報活動【アクセス数：44,600件】  
（目標数値 アクセス数：85,000件）  
SNSによる広報活動【フォロワー数：1,200人】  
（目標数値 フォロワー数：1,160人）

(3) 浜松市社会福祉大会の開催 [1回]

- ① 社会福祉事業功績者の表彰等
- ② 地域福祉活動者の発表等

(4) 福祉をテーマとしたセミナー講演会の開催

(5) 地域福祉啓発事業の開催等

地域福祉に関する理解促進を図るため、福祉啓発事業を主催または関係機関の事業に参画し、住民が支え合える地域づくりを推進します。

<地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉意識の醸成>

概要	評価指標	令和8年度計画 (件)
地域イベントでの福祉啓発活動	参画数	14

#### ① 本会の主催事業

所属	事業名	会場	開催時期	回数/人数
浜北	浜北ふれあい広場	サーラグリーンアリーナ (浜北総合体育館)	10月	1 / 9,000

② 参画事業

所属	イベント名	会場	開催時期	回数(回)
浜松	浜松まつり	浜松まつり凧揚げ会場	通年	年3回 以上
	協働センターまつり	協働センター等	通年	
西	福祉まつり	入野協働センター	9月	1
	うなぎまつり	浜名湖ガーデンパーク	11月	1
	ふれあい広場	雄踏文化センター	11月	1
	ふれあい広場	伊佐見協働センター	12月	1
	ふれあい広場	舞阪支所	12月	1
北	ほそえふれあい フェスティバル	みをつくし 文化センター	10月	1
	三ヶ日ふれあい フェスタ	三ヶ日 総合福祉センター	10月	1
	はままつ北フェス	都田総合公園	3月	1
天竜	天竜厚生会まつり	区内各所	10月	1
	水窪夢街道			1
	天竜産業観光まつり			1
	ほっとぴあ龍山			1
	フェスタさくま			1
	はるの産業祭			1
	さくまふれあい広場			1
	たつやマルシェ			1
合計				19

(6) 福祉教育連絡会の開催

地域の学校や福祉関係者と連携し、誰もが「ふだんのくらしのしあわせ」を実現できる地域づくりに向けて、共に生きる力を育む福祉教育の理解と実践を深めることを目的に連絡会を開催します。

＜地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉意識の醸成＞

概要	評価指標	令和8年度計画(%)
福祉教育連絡会の開催	参加校割合	50

所属	地区内小中学校数	参加校数計画	参加校割合(%)
浜松	87	45	51.7
西	16	16	100.0
北	19	12	63.1
浜北	16	16	100.0
天竜	15	10	66.6
合計	153	99	64.7

**新**(7) 福祉教育講師派遣助成事業の実施

「福祉を自分ごととして考える」きっかけを提供するため、福祉教育における当事者講師の派遣制度を導入します。

(8) 福祉教育出前講座の実施や福祉体験用具等の貸出【実施件数：87件】

**臨**(9) 福祉教育を推進するための法人内での検討会の実施

(10) パンフレットの作成による市社協活動の紹介

## 2 人材育成への支援

《主な事業》

### (1) 夏休みチャレンジボランティアの開催

夏休み期間を活用し、ボランティア活動を通じて地域社会への貢献と参加者自身の成長を促すことを目的に開催します。

＜地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉意識の醸成＞

概要	評価指標	令和8年度指標（人）
ボランティア体験学習	参加人数	360

[参加人数]

(単位：人)

所属	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
浜松	162	65	61
西	130	60	126
北	77	100	172
浜北	104	80	101
天竜	10	20	9
合計	483	325	460

※ 事務作業体制の変更に伴い、本年度の計画人数（所属区分）を変更しています。

### (2) ボランティアセミナーの開催

#### ① 入門編

参加者がボランティア活動への理解を深め、実際の活動へ踏み出すきっかけとなることを目的に開催します。

令和8年度内容	計画（回）
ボランティア講座	3
傾聴講座	2
レクリエーション講座	2
合計	7

② スキルアップ編

ボランティア活動に必要な知識や技術を高め、より効果的で楽しく活動できるよう、モチベーション向上も目的として開催します。

令和8年度内容	計画(回)
地域ボランティア講座	7
福祉施設ボランティア講座	3
テーマ型ボランティア講座	3
学生ボランティア講座	8
合計	21

(3) ボランティアセンター運営事業

- ① 浜松市ボランティアセンターの運営及び機能見直し
- ② ボランティア保険加入受付
- ③ ボランティア登録・募集情報のホームページへの掲載
- ④ ICTを活用した情報共有ツールの導入
- ⑤ ボランティアバンクの登録【登録数：団体420団体・個人200人】
- ⑥ ボランティア連絡協議会の運営支援（浜松・北・浜北）

[登録団体会員人数]

(単位：人)

所属	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
浜松	11,800	10,100	11,700
西	1,100	970	1,070
北	2,500	2,800	2,500
浜北	1,400	1,500	1,300
天竜	1,450	1,350	1,430
合計	18,250	16,720	18,000

⑦ ボランティア相談

[延べ相談件数]

(単位：件)

所属	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
地域支援課	60	200	905
(うちVC分)	(870)		(850)
浜松	500	110	540
西	170	240	155
北	250	250	200
浜北	240	230	230
天竜	200	280	190
合計	2,290	1,310	2,220

⑧ フードドライブの実施【年2回（夏季・冬季）】

家庭や企業で余っている食品を持ち寄り、必要とする人へ届けるフードドライブの取り組みを推進するため、NPO 法人フードバンクふじのくにと協力し事業を実施します。

(4) ささえあいポイント事業（市受託事業）

高齢者の社会参加を促し、ボランティア活動を通じた地域貢献や介護予防意識の向上を図るとともに、住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう支え合い活動を活性化することを目的とし、仕様書に基づき以下の事業を実施します。

[累計登録者数]

(単位：人)

令和8年	令和7年	
計画	計画	見込
4,500	4,400	4,354

※ 浜松市ささえあいポイント事業は、年度単位ではなく、毎年1月から12月までを一区切りとする「年」単位で事業を実施しているため、年度ではなく、年（1月～12月）を数値としています。

① 登録研修会の開催 [8回]

ボランティア活動に必要な知識や心構えを学び、「ささえあいポイント事業」への登録に向けた研修会を実施します。

会場	開催時期
浜松市役所	4月
北行政センター	5月、10月
浜名区役所	6月、11月
天竜区役所	8月、3月
福祉交流センター	9月

② オンライン研修会 [随時]

③ ボランティア活動に関する相談受付・マッチング

④ ボランティア活動者の交流会研修会 [2回]

ボランティア活動をより楽しく進めるためのヒントを学び、今後の活動のモチベーション向上やスキルアップにつなげることを目的に実施します。

会場	開催時期	定員(人)
浜北文化センター	10月	200
福祉交流センター	10月	200

## ② みんなでつながるネットワークをつくる

### 1 住民主体の課題解決力の強化

《主な事業》

(1) 地区社協補助事業 [助成内容]

① 地区社協基盤整備事業 [57 地区]

内訳：中央区 36 地区、浜名区 11 地区、天竜区 10 地区

② 地区社協活動推進事業 [57 地区]

内訳：中央区 36 地区、浜名区 11 地区、天竜区 10 地区

③ サロン活動支援事業 【計画：530 団体】

内訳：中央区 25 地区、浜名区 10 地区、天竜区 3 地区

令和 8 年	令和 7 年	
計画	計画	見込
530	525	566

④ 地域たすけあい支援事業 【計画：38 地区】

令和 8 年	令和 7 年	
計画	計画	見込
38	37	38

⑤ 地域たすけあい支援事業

協力員の福祉サービス総合補償の加入 (単位：人)

令和 8 年度	令和 7 年度	
計画	計画	見込
12,020	12,000	16,073

(2) 地区社会福祉協議会連絡会等支援事業

① 地区社協連絡会及び研修会の開催

本会与地区社協との連携強化を目的として、地区センターごとに地区社協連絡会および地域福祉推進に関する研修会を実施します。地区社協連絡会では、本会からの情報提供に加え、地区社協同士の情報共有や意見交換を行い、組織運営力の向上と活動の充実を図ります。

＜地域福祉活動計画 基本の方向性：住民主体の課題解決力の強化＞

概要	評価指標	令和8年度計画（回）
地区社協連絡会の開催	開催回数	22

所属	令和8年度計画	令和7年度計画	令和7年度見込
浜松	9	9	9
西	3	3	3
北	2	3	3
浜北	3	3	3
天竜	5	5	5
合計	22	23	23

(3) 地区社会福祉協議会相談体制の充実 相談件数（単位：件）

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
1,960	1,940	1,763

(4) 地区社協人材育成事業

地域福祉活動の担い手育成を目的に、研修会や講座を開催します。地区社協と連携し、地域の実情に応じた事業を展開することで、地区社協活動の活性化を図ります。

所属	回数（回）	人数（人）
浜松	8	160
西	6	220
北	8	340
浜北	2	100
天竜	4	90
合計	28	910

臨(5) 地区社会福祉協議会の支援強化に向けた検討会

令和6・7年度の地区社協ヒアリングで得た内容を踏まえ、地区社協支援や地区社協補金について検討します。(年1回)

(6) 福祉団体助成事業

- ① 広域福祉団体助成事業 [7団体]
- ② 民生委員児童委員活動費補助金
- ③ ボランティア、福祉団体助成事業 [交付団体数 66 団体]
- ④ 左口福祉基金助成事業 (春野地区限定)
- ⑤ こども食堂助成事業 (立ち上げ支援) [10 団体]

(7) ふれあい交流会等開催事業

障がいの有無にかかわらず、誰もが互いの人格と個性を尊重し合える地域づくりを目指し、障がい理解を深める交流会を開催します。

所属	開催時期	回数 (回)	人数(人)
浜松	6月	1	30
西	10月	1	50
北	6月	1	150
浜北	2月	1	30
天竜	通年	10	170

## 2 地域福祉活動への多様な主体の参画と協働の推進

### (1) 生活支援コーディネート事業 第1層（市受託事業）

地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の整備を推進するため、担い手の育成や地域ニーズとサービスのマッチング、関係者のネットワーク構築を担う生活支援コーディネーターを配置するとともに、情報共有と連携強化の場として協議体を設置することを目的とし、仕様書に基づき以下の事業を実施します。

- ① 第1層の協議体の運営支援 [協議体3回]
- ② 研修会の開催

名称	開催時期	内容
コミュニティワーク研修	7・1月	生活支援コーディネート業務従事者を対象にスキルアップを図る
調査分析・考察研修	4・9月	協議体運営等に必要な調査・考察手法を学ぶ
生活支援体制整備事業合同研修会	3月	生活支援体制整備事業についてCSWと地域包括支援センター職員の合同研修を実施
社会福祉施設協議会合同研修会	10月	市内社会福祉法人との連携強化と地域課題の解消に向けた協働体制の理解と実践力向上を図る

### ③ 生活支援ボランティア養成講座の開催 [3圏域]

会場	開催時期	内容
各協働センター等	随時	高齢者を中心とした地域の生活支援活動への参加に必要な知識や技術についての講座

- ④ 住民主体による生活支援サービスの相談・支援
- ⑤ 関係機関との連携
- ⑥ 各種研修会の参加

(2) 企業の社会貢献(CSR活動)の促進

[相談企業等の件数] ( )内はマッチング件数 (単位:件)

所属	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
地域支援課	65 (10)	65 (10)	60 (10)
浜松	10 (10)	10 (10)	8 (8)
西	5 (5)	5 (5)	5 (2)
北	18 (18)	18 (18)	18 (16)
浜北	6 (6)	5 (5)	5 (5)
天竜	1 (1)	1 (1)	1 (1)
合計	105 (50)	104 (49)	97 (42)

### 3 災害に強い地域づくり

《主な事業》

(1) 災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催

大規模災害発生時に市と本会が連携して設置する「災害ボランティアセンター」において、被災者のニーズを把握し、全国から集まるボランティアを適材適所に派遣する“被災者とボランティアをつなぐ役割”を担う災害ボランティアコーディネーターの育成を行います。

＜地域福祉活動計画 基本施策：災害に備えた繋がり強化＞

概要	評価指標	令和8年度指標 (%)
災害ボランティアコーディネーター養成講座の開催	定員充足率	95

会場	開催時期	定員 (人)
福祉交流センター	5月～7月	50

(2) 災害ボランティアコーディネーター養成講座フォローアップ講座の開催

養成講座修了者を対象に、災害時により効果的に活動できるよう、スキル向上と意識強化を目的としてフォローアップ講座を開催します。

会場	開催時期	定員 (人)
福祉交流センター	8月	50

(3) 災害ボランティア研修会等の開催

災害への平時からの備えとして、災害ボランティアの基本的な理解を深め、災害時に活躍できる担い手を育成することを目的に、基礎的な研修会を開催します。

所属	開催時期	回数 (回)	定員(人)
浜松	6～7月	1	30
	4～3月	3	60
西	9月	1	80
北	4月	1	200
浜北	12月	1	30
天竜	8月	1	50

(4) 災害を想定した災害ボランティアセンター立ち上げ訓練等の実施【実施回数：4回】

災害時に迅速かつ効果的にボランティアセンターを立ち上げ、被災者本位の支援活動を行えるよう、想定訓練を実施します。

所属	開催時期	回数 (回)
地域支援課	3月	1
西	11月	1
浜北	9月	1
天竜	3月	1

(5) 三遠南信災害ボランティア交流学習会への参加等、広域連携の強化

会場	開催時期
飯田市内	9月

(6) 災害ボランティアコーディネーター連絡会等の開催【開催回数：60回】

災害時の円滑な支援活動に向け、情報共有や連携強化を図るために、災害ボランティアコーディネーター連絡会等を開催します。

所属	名称	開催時期	回数(回)
地域支援課	浜松市災害ボランティア連絡会	毎月	12回
浜松・西	中災害ボランティア連絡会	毎月	12回
	南災害ボランティア連絡会		
	西災害ボランティア連絡会		
東事務所	東災害ボランティア連絡会	毎月	12回
北	北災害ボランティア コーディネーター連絡会	毎月	12回
浜北・天竜	浜北・天竜災害ボランティア コーディネーター連絡会	毎月	12回

(7) 災害ボランティア等に関する出前講座の実施

災害ボランティア活動への理解と関心を深めることを目的に、出前講座を実施します。

(8) 災害ボランティア活動用資機材整備点検事業

社会福祉法人、自治会、災害ボランティアコーディネーター等と連携し、配備している資機材の点検および整備を行います。

区	法人名	設置場所	開催時期	回数 (回)
中央区	(福) みんなの森福祉会	まつのき保育園	6月～12月	1
	(福) 浜松仏教養護院	光音寮		1
	(福) 峰栄会	さぎの宮寮		1
	(福) 八生会	一空園		1
	(福) 三和会	宇布見の里		1
	(福) 三幸会	山崎園		1
	(福) ひかりの園	なごみの家		1
	(福) 葵会	清明寮		1
浜名区	(福) 奥山老人ホーム	奥山老人ホーム		1
	(福) 公友会	ケアプランセンターしあわせ		1
	(福) 天竜厚生会	子育てセンターかきのみ		1
	(福) みどりの樹	みどりの樹		1
天竜区	(福) 白龍会	秋葉の苑		1
	(福) 天竜厚生会	子育てセンターやまびこ		1

臨(9) 協定等に基づく連携強化

臨(10) 災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営に向けたマニュアルの確認

(11) 各種会議の出席

### ③誰も取り残さない支援体制をつくる

#### 1 包括的な相談支援体制の構築

《主な事業》

(1) 浜松市コミュニティソーシャルワーカー事業（市受託事業）

地域における重層的相談支援体制の整備および生活困難を抱える世帯への早期発見・支援につなぐ体制構築を目的とし、仕様書に基づき以下の事業を実施します。

① コミュニティソーシャルワーカーの配置（23人）

【社会福祉士・精神保健福祉士資格保有者割合：60%】

所属	圏域	令和8年度配置人数
浜松	元浜、板屋、鴨江、 佐鳴台、和合、高丘、 三方原（三方原）	7
	芳川、三和、新津	3
東事務所	ありたま、さぎの宮、あんま	3
西	雄踏、大平台、和地	3
北	三方原サテライト（都田、新都田） 細江	2
浜北	北浜、しんぱら、於呂	3
天竜	天竜、北遠中央	2
合計		23

② 個別支援

生活に困りごとを抱える人・世帯の相談を受け解決に向けて支援方法を検討します。

＜地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉サービス利用に関する情報提供の徹底＞

概要	評価指標	令和8年度指標（件）
属性を問わない 相談支援体制の強化	年間個別相談平均数	82

[新規相談件数]

(単位：件)

令和8年度	令和7年度	
	計画	見込
1,886	1,290	1,320

③ 地域支援

福祉専門職の視点から、地域住民による支え合い活動を支援します。

[地域支援件数] (単位：件)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
3,970	3,960	3,500

④ 仕組みづくり、ネットワークづくり【計画：30件】

関係機関と連携し、既存の制度では対応が難しい課題に対して、新たな仕組みづくりに取り組みます。

ア 地域における見守り支え合いのネットワークづくり

イ 企業、団体等とのネットワークづくり【地区社協と協働した活動件数：58件】

ウ 地域ニーズ、課題解決のための仕組みづくり【立ち上げサロン数：5か所】

エ 地区社協未設置地区への働きかけ（中央区：駅南地区、県居地区）

(2) コミュニティソーシャルワーカー支援体制整備事業

① 地区個別支援検討会議 [旧7区×3回]

② 地域支援検討会議 [年3回×3グループ]

③ 協議体会議 [各圏域 3回程度開催]

④ スーパーバイザー会議 [毎月1回・年12回]

⑤ 担当者会議 [年1回]

⑥ 現場研修 [3日間×3人×2事業所] + 報告会開催[年1回]

⑦ 研修報告会 [年2回]

⑧ 重層的支援体制整備事業研修会の開催 [3回]

会場	開催時期	定員	内容
会場（未定）	12月、 1月、2月	各回 50名	【全エリア共通】 制度説明「重層的支援体制整備事業について」 要点説明 模擬重層的支援会議

⑨ 重層的支援体制整備事業実施に向けた検討会 [毎月1回・年12回]

⑩ 重層的支援会議【開催回数：46回】【参加関係機関数：30団体】

⑪ 参加支援体制の強化【参加支援プラン件数：28件】

⑫ 法律・福祉相談会【24回】

臨⑬ 小地域活動事例集の作成（第4回）

⑭ 各種研修会への参加

(3) 地区情報シートの更新 【更新件数：58 地区】

地域の現状や課題の変化を踏まえ、最新の情報を反映するためにアセスメントシートを更新します。更新した内容は、地域支援計画や今後の支援方針の検討に活用します。

(4) 資金貸付事業

① くらしの資金貸付事業

[貸付件数]

(単位：件)

所属	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
浜松	210	230	200
東事務所	45	45	45
西	20	10	20
北	20	25	20
浜北	10	5	6
天竜	5	5	4
合計	310	320	295

② 生活福祉資金貸付事業（県社会福祉協議会受託事業）

[資金別 進達件数]

(単位：件)

資金の種類	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
福祉資金（福祉費）	11	10	20
教育支援資金	20	25	15
総合支援資金	2	3	1
臨時特例つなぎ資金	0	0	1
緊急小口資金	65	80	50
不動産担保型生活福祉資金	2	2	1
合計	100	120	88

③ 債権管理事務事業（県社会福祉協議会受託事業）

ア 生活福祉資金特例貸付者への相談やフォローアップ支援

a 支援人数 7,700 人（延べ人数）

b 特例貸付の借受人からの受電・来所による相談内容（複数計上）（単位：件）

相談内容	令和 8 年度		令和 7 年度	
	計画		見込	
	受電	来所	受電	来所
特例貸付の償還に関する相談	240	110	240	108
特例貸付の免除に関する相談	80	50	72	48
特例貸付の償還猶予に関する相談	50	60	48	60
生活福祉資金(本則)に関する相談	50	15	48	12
生活福祉資金(本則・特例)に関わらない 困りごと相談	30	5	24	2
生活福祉資金以外の制度に関する お問い合わせ	5	5	4	5
その他	50	40	48	36
合計	505	285	484	271

c 特例貸付の借受人への架電・訪問・郵送による相談（単位：件）

支援方法	令和 8 年度	令和 7 年度
	計画	見込
架電	800	768
自宅訪問	210	204
郵送	2,600	2,520
その他（メール等）	5	5
合計	3,615	3,497

d 支援内容（複数計上）

（単位：件）

相談内容	令和8年度	令和7年度	令和7年度
	計画	計画	見込
免除申請支援	290	280	288
償還猶予申請支援	200	190	192
少額償還・償還方法等変更申請支援	100	90	96
県社会福祉協議会に情報提供し支援を依頼	25	20	24
自立相談支援機関に情報提供し支援を依頼	25	20	24
その他の機関・他制度に情報提供し支援を依頼	15	10	12
本則貸付の申請支援	15	10	12
継続的な見守り支援を実施	250	240	240
その他	3,200	3150	3,156
合計	4,120	4,000	4,044

イ フードバンク事業（NPO法人フードバンクふじのくにと連携）

[実施件数]

（単位：件）

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
200	235	211

ウ 関係機関連絡会の開催[2回]

浜松市、浜松市生活自立支援センター「つながり」等の生活困窮者支援機関との連絡会の実施

会場	開催時期	内容
福祉交流センター他	2月	生活困窮に関する情報交換・課題検討

① 担当者会議 [年1回]

② 各種研修会への参加

## 2 福祉サービス提供者の育成・支援

### 《主な事業》

#### (1) こどもの貧困対策コーディネーター配置事業（市受託事業）

「浜松市こども・若者支援プラン こどもの未来サポートプロジェクト」に基づき、こどもの貧困対策に必要な取り組みを推進する中心的役割として「コーディネーター」を配置します。『地域でこどもを支える』支援体制の充実・強化を図ることを目的とし、仕様書に基づき以下の事業を実施します。

- ① 地域で活動する支援団体等の連絡会の開催 【計画値：2回】
- ② 地域の社会資源のつなぎ・相談 【計画値：490件】
- ③ 地域の活動団体等の社会資源の把握、連携強化のための情報収集及び情報発信
- ④ 困難を抱えるこどもや家庭の支援
- ⑤ こどもの居場所を活用したネットワークの強化
- ⑥ こども食堂の立ち上げ、運営支援 【計画値：20件】
- ⑦ 市内学習支援教室に参加する中学3年生の模試の受験とりまとめ及び申込に係る事務 【計画値：50人】
- ⑧ 浜松市こども食堂新規開設支援補助金の交付 【計画値：10団体】
- ⑨ 各種会議等への参加

#### (2) 浜松市生活支援居場所事業の実施（市受託事業）

生活困窮家庭等のこどもに対し、レクリエーションや学習体験等を通じて安心して過ごせる居場所を提供するとともに、食事や生活用品の支給、相談対応を行います。これにより、将来の自立に必要な基盤となる生活の安定を図り、貧困の連鎖の防止を目指すものとし、仕様書に基づき以下の事業を実施します。

##### ① 生活支援居場所事業の実施 [市内5会場]

地区名	会場	回数(回)	実施日	実施時間
萩丘	北部協働センター	43	毎週水曜日	午後6時30分～8時30分
入野	入野協働センター	45	毎週木曜日	午後6時30分～8時30分
白脇	白脇協働センター	43	毎週水曜日	午後6時30分～8時30分
細江	みをつくし文化センター	43	毎週木曜日	午後6時30分～8時30分
三方原	三方原協働センター	44	毎週金曜日	午後6時30分～8時30分

- ② 特別勉強会の開催 [2回]
- ③ 模試受験支援の実施 [2回]
- ④ 英検取得支援
- ⑤ 担当者会議の開催 [4回]
- ⑥ その他レクリエーションの実施（居場所づくり、生活支援）

新 ③ 長期休暇中におけるこどもの食事支援事業（市受託事業）

物価高騰の影響を受け、栄養状態が心配される困窮世帯のこどもに対し、長期休暇中に食事等を提供する取り組みを支援することにより、世帯におけるこどもの食事支援体制の向上を図る。

(4) ホームレス巡回相談事業（市受託事業）

旧西区・旧南区で生活するホームレスの方を対象に、月1回の巡回相談を実施し、必要な支援につなげます。（単位：件）

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
12	12	12

(5) 歳末たすけあい事業

① 生活困窮世帯への援護金の贈呈件数（単位：件）

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
1,500	1,500	1,328

② 生活困窮世帯の新入学児童、生徒への祝金の贈呈件数（単位：件）

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
250	250	137

③ 浜松市・区民生委員児童委員協議会との意見交換会

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
8	—	0

④ 地区社協歳末福祉事業への助成金の交付 [57 地区]

内訳：中央区 36 地区、浜名区 11 地区、天竜区 10 地区

⑤ 子ども食堂助成事業の実施 [20 団体]

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
20	20	15

(6) 福祉なんでも相談事業

福祉に関する様々な相談を受け止め、関係機関と連携しながら早期の支援につなげるため、「福祉なんでも相談事業」を実施します。地域住民の困りごとを継続的に把握し、必要な支援へ確実に結びつける体制を強化します。

<地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉サービスの適切な利用の促進>

概要	評価指標	令和8年度指標（人）
福祉なんでも相談による 対応・支援	個別相談(カウンセリング) 件数	2,250

[延べ相談件数]

(単位：件)

所属	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
地域支援課	300	600	280
浜松	800	350	800
西	50	50	50
北	410	410	690
浜北	500	400	580
天竜	480	420	450
合計	2,540	2,230	2,850

### 3 福祉サービスの適切な利用の促進

《主な事業》

(1) 日常生活自立支援事業

＜地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉サービスの適切な利用の促進＞

概要	評価指標	令和8年度指標(人)
日常生活支援事業での福祉サービスの利用援助と日常的金銭管理サービスによる支援	新規利用人数	75
	年間利用人数	360

[相談件数] (単位：件)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
7,800	7,600	7,300

[契約締結件数] (単位：件)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
75	70	52

[延べ利用者人数] (単位：人)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
360	350	340

※ 当年度解約分を含む

- ① 契約締結審査会 [6回(偶数月)]  
内部審査 [24回(毎月2回)] (拡充)
- ② 関係機関連絡会議 [1回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	9月	関係機関への事業周知と情報共有を目的とした連絡会議

- ③ 関係事業所連絡会の開催 [1回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	12月	関係事業所との連携強化を目的とした情報交換、事例検討を目的とした連絡会

④ 実働生活支援員連絡会 [1回]

会場	開催時期	人数(人)	内容
福祉交流センター他	1月	30	生活支援員の資質向上と情報共有などを目的とした連絡会

⑤ 担当職員の研修及び連絡会 [2回] (連絡会5月、研修会9月)

⑥ センターNEWSの発行 [3回・6,600部]

⑦ 事業のあり方を検討する会議 [3回]

(2) 成年後見事業(法人後見事業) 【利用者数7件】

概要	評価指標	令和8年度指標(件)
法人後見事業の拡充	受任件数	7

(3) 成年後見制度利用促進事業(市受託事業)

① 専門職による無料相談会 【10回・40件】

[相談件数]

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
10回・40件	10回・40件	10回・38件

② 専門職による支援チームへのバックアップ相談会 [12回]

[相談件数]

(単位:回)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
50	50	50

③ 講演会 [2回]

会場	開催時期	人数(人)
中央区	6月	50
浜名区	10月	50

④ 関係機関及び専門職による成年後見制度勉強会 [5回・50人]

[参加人数] (単位：人)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
5回・250人	5回・30人	5回・70人

※ ウェブ対応含む

⑤ 地域連携ネットワーク構築事業

ア 成年後見制度利用促進協議会 [2回]

会場	開催時期	内容
浜松市役所	6月・2月	成年後見制度の利用促進に向けた仕組みづくりや協議の場等

イ 成年後見制度利用促進連絡会 [2回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	8月・12月	成年後見制度の利用促進を進めるうえでの情報交換の場

⑥ 人材育成

権利擁護人材養成講座の開催（基礎編・応用編） [各1回]

＜地域福祉活動計画 基本の方向性：福祉サービスの適切な利用の促進＞

概要	評価指標	令和8年度指標（回）
権利擁護人材養成講座による制度・事業の担い手の拡充を図る ＜基礎編・応用編＞の開催	開催回数	2

会場	開催時期	人数(人)	内容
福祉交流センター	7月	20	(基礎編) 権利擁護の担い手としての基礎的な知識を学ぶ
福祉交流センター	12月	20	(応用編) 基礎編を修了者した者がより実践的な内容を学ぶ

⑦ 成年後見制度受任者調整会議 [6回]

会場	開催時期	内容
福祉交流センター	奇数月	適切な制度利用とチーム支援体制の構築を目的とした会議の開催

※ 弁護士会. 司法書士会. 社会福祉士会. 家庭裁判所等が出席

## < 3 > 在宅福祉サービス事業

### 1 介護保険・障害福祉サービス事業

《主な事業》

(1) 介護保険事業（介護予防含む）

① 居宅介護支援事業

[延べ利用者人数] (単位：人)

事業所	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
やまゆり	900	1,098	950

② 訪問介護事業

[延べ利用者人数] (単位：人)

事業所	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
ほそえ	1,944	2,000	1,602
やまゆり	4,645	5,349	4,900
合計	6,589	7,349	6,502

③ 通所介護事業

[延べ利用者人数] (単位：人)

事業所	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
みっかび	7,160	8,500	6,350

(2) 障害者総合支援事業

① 居宅介護事業

[延べ利用者人数] (単位：人)

事業所	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
ほそえ	1,380	1,700	1,508
やまゆり	600	680	612
合計	1,980	2,380	2,120

## 2 高齢者元気はつらつ教室事業（市受託事業）

家に閉じこもりがちな高齢者等を対象に、ふれあい交流センター等で体操やレクリエーション等のサービスを提供しています。

[延べ利用者人数]

(単位：人)

実施場所	区	令和8年度	令和7年度	
		計画	計画	見込
ふれあい交流センター湖東	中央	1,824	2,880	1,800
ふれあい交流センター湖南		4,944	6,700	4,680
ふれあい交流センター江之島		2,976	3,504	3,612
ふれあい交流センター可美		3,744	4,860	3,252
ふれあい交流センター青龍		3,024	3,369	2,688
ふれあい交流センター萩原		2,928	3,560	2,832
細江介護予防センター	浜名	2,340	2,520	1,980
三ヶ日総合福祉センター		1,740	2,130	1,512
浜北生きがいデイサービスセンター		3,700	3,900	3,408
天竜保健福祉センター	天竜	2,344	2,544	2,028
竜川ふれあいセンター		768	528	456
春野福祉センター		1,008	1,400	960
水窪高齢者交流センター		920	1,058	708
合計		32,260	38,953	25,711

## ＜ 4 ＞ 施設管理・その他（市受託事業）

### 1 指定管理者制度事業

(1) ふれあい交流センター 指定管理期間（令和8年度～12年度）

[延べ利用者人数]

(単位：人)

指定管理施設	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
いたや	10,490	11,000	11,500
湖東	16,300	19,000	14,000
湖南	18,500	20,500	16,000
陽だまり	3,100	3,000	4,290
江之島	22,220	22,000	22,100
可美	25,680	26,000	26,100
青龍	28,070	33,600	26,200
萩原	36,420	36,300	36,400
合計	160,780	171,400	156,590

※ 自主事業として子育て世代向けの講座やイベントを開催します。

## (2) 福祉交流センター 指定管理期間（令和8年度～12年度）

[延べ利用者人数]

(単位：人)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
160,000	160,000	160,000

[自主事業]

事業名	開催時期	内容
コミュニティスペース活用事業（福祉事業所製品販売会）	月2回程度	福祉作業所等の自主商品の販売
コミュニティスペース活用事業（フードパントリー事業）	月1回程度	地域の子どもの居場所づくりに取り組む福祉団体と連携して開催
ホールでグランドピアノを弾いてみよう	8月、2月	普段なかなか体験することのできないホールでグランドピアノを演奏する機会を提供
みんなの作品展	11月	一般市民や福祉施設利用者から書道や写真作品等を募集し展示
障がい者アート展	12月	障がい者の芸術・文化活動の振興及び障がいや障がい者について市民の理解を深めるために開催
福祉ふれあいフェスタ	12月	福祉関係・ボランティア団体や福祉交流センター利用者団体が一堂に会し、交流の機会の創出や福祉情報の発信の場として開催
子育てファミリー層向けイベント	12月	新たな利用者層の開拓を期して、子育てファミリー層をターゲットとしたイベントを開催
バリアフリー映画上映会	3月	障がい者を含め誰もが楽しめる映画会を開催

## (3) 浜北障害者生活介護施設 光の園 指定管理期間（令和8年度）

[延べ利用者人数]

(単位：人)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
3,300	3,530	3,000

## 2 福祉人材バンク

《主な事業》

(1) 就労あっせん事業(福祉人材無料職業紹介事業)

項目	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
求人相談件数	1,415 件	1,500 件	1,250 件
求職相談件数	2,490 件	3,100 件	2,200 件
就職人数	115 人	140 人	105 人

(2) 福祉職場説明会、相談会等の実施

項目	令和8年度	令和7年度	
	計画	計画	見込
福祉職場相談会開催回数/参加者数	12 回/220 人	12 回	200 人
ミニ福祉職場相談会開催回数/参加者数 (*)	12 回/650 人	12 回	600 人
見学会開催回数/参加者数	30 回/150 人	30 回	130 人
介護体験研修参加者数	70 人定員	70 人定員	25 人
求人事業所研修会開催回数/参加者数	2 回/70 人	1 回	31 人

(\*)…ハローワーク浜松との共催事業(福祉の就職相談会含む)

(3) 求人事業所訪問調査

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
150 事業所	60 事業所	130 事業所

(4) 福祉人材バンク運営委員会の開催

### 3 その他の事業

(1) 細江介護予防センターいきいき講座（北地区センター）

[延べ参加人数] (単位：人)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
370	360	364

事業名	開催時期	回数(回)	内容
体力測定&体幹健康セミナー	5月	3	フレイル予防を目的としたトレーニング
マジック体験 ～ステップアップ編～	6月	2	マジックを通じて地域活動の促進を図る
そば打ち体験	7月	2	そば打ち体験を通じた多世代交流
バルーンアート	8月	2	簡単なバルーンアートを学ぶ
ドローン体験	9月	2	ドローンで始める趣味活動
eスポーツ体験	10月	1	フレイル予防を目的としたeスポーツ体験
寄席	1月	1	お笑いステージ

(2) 生きがいと創造の事業（天竜地区センター）

[高齢者の生きがい活動への支援者数] (単位：人)

令和8年度	令和7年度	
計画	計画	見込
1,200	1,055	1,175

[高齢者の教養向上のための講演会、講座等]

事業名	開催時期	回数(回)	定員(人)	内容
刺しゅう講座	7月～	5	15	刺しゅうを学ぶ
遊字講座	9月～	5	15	遊字の書き方を学ぶ
似顔絵講座	11月～	5	15	似顔絵の描き方を学ぶ